

# 東京アートポイント計画



## TOKYO ARTPOINT PROJECT



### 東京アートポイント計画とは？

東京都・アーツカウンシル東京・NPO\*が協働し、社会に新たな価値観や、人々が自ら創造的な活動を生み出すための「アートポイント(拠点/場)」をつくる事業です。

当たり前を問い直す、課題を見つける、異なる分野をつなぐ——  
そうしたアートの特徴をいかしたアートプロジェクトを通じて、わたしたちの暮らすまちに、個人が豊かに生きるためのよりよい関係や仕組み、コミュニティが育まれることを目指しています。

\* 特定非営利活動法人のほか、一般社団法人など非営利法人を含む

### 東京アートポイント計画の特徴

- ・助成ではなく「共催」事業
  - 民間と公共でパートナーシップを組み協働しながら事業を実施
  - 活動の事業費や人件費をバックアップ
  - 持続的な活動を行うためにチームの育成に力を入れている
- ・単発の「イベント」ではなく「プロジェクト」
  - 年間を通じた活動によってコミュニティを育む
  - 複数年をかけて事業を構築・展開することで地域文化をつくる
- ・知見を共有するネットワーキング
  - 共催団体が互いに学びあう仕組みをつくり活動に反映

最新情報をお届け  
メールニュースの  
登録はこちらから



事業の詳細は  
公式ウェブサイトをご  
覧ください





# 共催事業一覧 (2023年度)

政策立案を行う東京都、中間支援を担うアーツカウンシル東京、事業を実施するNPOがパートナーシップを組み「共催事業」として多様なアートプロジェクトに取り組んでいます。



撮影：小野悠介

## HAPPY TURN / 神津島

活動拠点「くると」では、大人から子どもまで神津島内外の人々が交流し、アーティストやスタッフによるさまざまな参加型プログラムをひらいている。



ファンタジア! ファンタジア!—生き方がかたちになったまち—墨東エリアを舞台に、創造力を育む「学びの場」を生み出している。拠点「藝とスタジオ」では活動をひらくオープンスタジオを定期開催。



## Artist Collective Fuchu [ACF]

府中エリアのコミュニティFM放送局と連携した番組放送や、企業から提供を受けた不要な部材を活用したワークショップなどを実施している。



## ACKT (アクト/アートセンタークニタチ)

旧洋品店をまちの人々と改修、拠点のオープンに向けて準備中。国立市の地域資源を活用したワークショップや、まちの回遊イベントにも取り組む。



撮影：加藤南

## 多摩の未来の地勢図 Cleaving Art Meeting

多摩広域エリアを舞台に、現代の暮らしや社会課題に向き合うための方法を模索するプログラムを実施。教育機関や児童養護施設などとも協働している。



## KINOミーティング

海外に(も)ルーツをもつ人々とともに、都内のさまざまなエリアで映像制作を中心としたワークショップやリサーチを行う。



## カロクリサイクル

災害の記録(備録)を現代に応用するため、江東区大島の「Studio04」を拠点に地域のリサーチや展覧会などを実施。災間期を生きる人々のネットワークを形成する。



撮影：齋藤陽道

## めとてラボ

視覚言語(日本の手話)で話するう者・難聴者・CODA(ろう者の親をもつ聴者)や聴者がメンバーとなり、ネットワーク形成や場づくりを実践している。

実績  
2009~2023

共催団体 … 56 団体

NPO: 46

\* NPO法人や一般社団法人など非営利法人

基礎自治体: 7

豊島区 / 荒川区 / 練馬区 / 足立区 / 小金井市 / 三宅村 / 国立市

大学: 1

東京藝術大学音楽学部・大学院国際芸術創造研究科

財団: 2

(公財) せたがや文化財団 生活工房

(公財) くにたち文化・スポーツ振興財団

共催事業 … 45 件

\* 各年度に約100件のプログラムを実施



アートプロジェクトの資料や講座、  
さまざまな専門性をもつひとびとの情報を  
発信しています!

アートプロジェクトの担い手のためのプラットフォーム「Tokyo Art Research Lab (TARL)」ウェブサイトでは、現場での知見や研究に関するさまざまな書籍、映像などを閲覧することができます。また、ウェブサイトの運営のほか、NPO との勉強会やシンポジウムの開催、日々変化する社会に向き合うための学びの場づくりなどにも取り組んでいます。



<https://tarl.jp>